

# ふくい市議会だより



編集／発行 福井市議会事務局 福井市大手3丁目10番1号 TEL.0776-20-5510 平成24年8月10日発行 No.186



市総合防災訓練(6月24日・湊小学校)

## 6月 定例会 正・副議長など各役職を選出

6月定例会は、6月12日から7月4日までの23日間の会期で開かれました。

今定例会では、正・副議長の辞職に伴う選挙を行った結果、議長に見谷喜代三議員、副議長に野嶋祐記議員がそれぞれ当選しました。

そのほか、監査委員の選任、各常任委員会委員、議会運営委員会委員及び各特別委員会委員の選任、福井市農業委員会委員(選任委員)の推薦、福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会議員の選任、このの国広域事務組合議会議員の選挙、鯖江広域衛生施設組合議会議員の選挙、福井県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行いました。

また、「平成24年度福井市一般会計補正予算」、「平成24年度福井市集落排水特別会計補正予算」、「福井市社会福祉施設設置条例の一部改正について」など、市長提出の議案13件、報告35件を審議した結果、議案は12件を原案どおり可決、1件に同意し、報告については8件を承認、27件を受理しました。

請願、陳情については、今回新たに提出された請願2件と陳情1件、3月定例会において継続審査となっていた請願1件と陳情1件を審議した結果、陳情1件を採択、請願2件、陳情1件を不採択、請願1件を継続審査とすることに決定しました。

また、議員提出議案として、「農業・食料の安全対策と農業の発展を求める意見書について」を審議した結果、原案どおり可決し、関係機関に意見書を提出することに決定しました。

そのほか、市政に対する一般質問を22人の議員が行い、7月4日、予定した日程を全部終え閉会しました。

## INDEX

主な内容

1	6月定例会の概要
2	議会の構成
3	主な議案 委員会審査
4~5	一般質問
5~6	予算特別委員会
7	議会日誌
7~8	議案等の審議結果

# 議会の構成

## ◆ 見谷喜代三 議長



見谷議長は市議当選4回で、この間、総務、建設、経済企業委員長、議会運営委員長のほか、予算、決算、農林水産業振興対策特別委員長などを歴任しました。

## 【住所】

福井市新保2丁目2304

## ◆ 野嶋祐記 副議長



野嶋副議長は市議当選3回で、この間、総務、教育民生委員長、議会運営委員長のほか、監査委員などを歴任しました。

## 【住所】

福井市松本1丁目34-26

委員会名		委員名			
常任委員会	総務	◎下畑 健二 加藤 貞信 今村 辰和 片矢 修一	○泉 和弥 青木 幹雄 鈴木 正樹 玉村 正人		
	建設	◎峯田 信一 宮崎 弥麿 西本 恵一 奥島 光晴	○後藤 裕幸 皆川 信正 塩谷 雄一 堀江 廣海		
	教育民生	◎堀川 秀樹 西村 公子 見谷 喜代三 村田 耕一	○田中 義乃 山口 清盛 田村 勝則 藤田 諭		
	経済企業	◎吉田 琴一 谷口 健次 石丸 浜夫 谷本 忠士	○伊藤 洋一 野嶋 祐記 島川 由美子 中村 綾菜		
議会運営委員会	◎今村 辰和 宮崎 弥麿 西本 恵一 峯田 信一 後藤 裕幸	○皆川 信正 堀川 秀樹 青木 幹雄 泉 和弥 田中 義乃			
特別委員会	予算	◎谷本 忠士 西村 公子 西本 恵一 塩谷 雄一 泉 和弥 片矢 修一 伊藤 洋一 中村 綾菜	○島川 由美子 山口 清盛 石丸 浜夫 峯田 信一 藤田 諭 玉村 正人 田中 義乃		

委員会名		委員名			
特別委員会	西口再開発対策	◎皆川 信正 山口 清盛 堀川 秀樹 堀江 廣海 村田 耕一	○西本 恵一 宮崎 弥麿 青木 幹雄 谷本 忠士 後藤 裕幸		
	産業活性化対策	◎谷口 健次 加藤 貞信 鈴木 正樹 玉村 正人 田中 義乃	○今村 辰和 島川 由美子 峯田 信一 伊藤 洋一 中村 綾菜	①中心市街地の活性化 ②総合交通計画	
	安全安心なまちづくり対策	◎奥島 光晴 西村 公子 石丸 浜夫 下畑 健二 藤田 諭	○田村 勝則 吉田 琴一 塩谷 雄一 泉 和弥 片矢 修一	①企業の誘致 ②新事業育成 ③雇用の創出 ④産業の経営基盤の強化 ⑤地域資源の活用 ⑥農林水産業の振興 ⑦ふくい春まつり	
	議会改革	◎宮崎 弥麿 西村 公子 堀川 秀樹 今村 辰和 田村 勝則 泉 和弥 片矢 修一	○下畑 健二 皆川 信正 青木 幹雄 塩谷 雄一 峯田 信一 藤田 諭	①防災体制 ②原子力災害への対応 ③消費者の安全確保 ④青少年の保護 ⑤地域コミュニティの強化	

◎委員長 ○副委員長 ①～⑦は各特別委員会の調査事項

(敬称略)

## 議会選出の各役職一覧

監査委員	宮崎 弥麿	田村 勝則			
福井坂井地区広域市町村圏事務組合 議会議員	吉田 琴一	谷口 健次	見谷喜代三	野嶋 祐記	
こしの国広域事務組合議会議員	下畑 健二	谷本 忠士	藤田 諭	玉村 正人	
鯖江広域衛生施設組合議会議員	今村 辰和	片矢 修一	後藤 裕幸		
福井県後期高齢者医療広域連合議会議員	皆川 信正	峯田 信一	谷本 忠士		
農業委員会委員	見谷喜代三	堀川 秀樹	石丸 浜夫		
土地開発公社理事	山口 清盛	泉 和弥	後藤 裕幸	中村 綾菜	
都市計画審議会委員	見谷喜代三	野嶋 祐記	島川由美子	村田 耕一	伊藤 洋一
民生委員推薦会委員	堀川 秀樹	青木 幹雄			
青少年問題協議会委員	西村 公子	藤田 諭			
少年愛護センター運営委員会委員	奥島 光晴				
社会教育委員	宮崎 弥麿	堀江 廣海			
通学区域審議会委員	西本 恵一	鈴木 正樹	藤田 諭		
学校給食運営委員会委員	塩谷 雄一	島川由美子	田中 義乃		
	加藤 貞信	田村 勝則	泉 和弥		

# 主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、7～8頁に掲載しています。

## 平成24年度補正予算

今回の補正予算は、国や県の補助金に関連する事業のほか、廃園する保育園の建物解体事業のため、一般会計で6,355万1千円、集落排水特別会計で4,020万円を増額するもので、補正後の予算額は全会計で2,076億1,075万1千円となります。

## 条例

○福井市社会福祉施設設置条例の一部改正について

平成24年度から入所する児童がいなくなった公立保育園について、廃園又は休園とするためのものです。

○福井市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について

○福井市農業委員会に関する条例の一部改正について

福井都市計画事業北部第七土地区画整理事業の換地処分に伴

い、消防署の管轄区域及び農業委員会第1選挙区の区域の表記を変更するものです。

## 人事案件

人権擁護委員

平成24年9月30日をもって任期満了となる竹澤善則氏、北條千恵子氏の後任候補者として、山口照夫氏、高務智子氏を推薦することに意見を求められ、異議がない旨を答申しました。

## 市会案(議員提出議案)

意見書の提出

○農業・食料の安全対策と農業の発展を求める意見書

地方自治法第99条の規定により、標記の意見書を内閣総理大臣ほか、関係機関に提出しました。



# 委員会審査

各特別委員会、各常任委員会の委員長報告から主な質疑等の要旨を紹介します。

## 産業活性化対策特別委員会

《中小企業者経営支援》

**問** 専門的知識を持った相談員を、経営相談でどのように活用していくのか。

**答** 金融相談はこれまで窓口のみ行っていたが、今年度から制度融資利用者や起業家のところに直接出向いても行うこととした。経営全般のアドバイスも引き続き中小企業診断士に依頼して行っていく。

## 西口再開発対策特別委員会

《福井駅西口中央地区市街地再開発事業》

**問** 現在の計画には屋根付き広場は含まれておらず、今後は県との支援交渉が重要になってくるが、現在の検討、協議状況はどのようになっているのか。

**答** 県は西口再開発事業全体の空間デザインを重要視しているため、再開発ビル、屋根付き広場、駅前広場を含めた全体のイメージを検討しながら県に対してアプローチをしてい

く。11月を用途に基本方針を作成していく中で、課題の整理や県との調整を進め、再開発事業の実施設計に反映させていく。

安全安心なまちづくり対策特別委員会

《各学校の危機管理マニュアル》

**問** 各学校の見直しの方向性や、見直しの途中である福井市地域防災計画との整合性はどうかしているのか。

**答** 福井市地域防災計画では震度5強以上を基準としていることから、危機管理マニュアルについても震度5強以上を想定したもの修正する。また、文部科学省が作成した「学校防災マニュアル(地震・津波災害作成の手引き)」を参考に見直しを行うよう各学校に指導している。

## 総務委員会

《指定管理者制度》

**問** 指定管理者制度を導入したことによって市民サービス

の低下が生じていないかどうか、定期的な調査は行っているのか。

指定管理者の選定委員である外部委員が、指定管理期間の5年間に1回は指定管理施設を直接調査する制度を平成23年度から本格実施しており、所管課や指定管理者の意見も踏まえて、施設のより良い運営と利用拡大を図っている。

## 経済企業委員会

《集落排水整備事業》

**問** 下水道事業全体のうち、集落排水事業の占める割合はどれくらいか。また、下水道事業は普及率の100%達成目標を平成32年度としているが、集落排水整備事業についてはどのように計画しているのか。

**答** 集落排水事業の割合は下水道事業全体の5%程度である。集落排水整備事業は平成25年度に完了する文殊地区をもって終了する。

## 教育民生委員会

《保育園の児童数》



**問** 公立保育園の民間定員移譲実施計画を策定した3年前の見通しと比べて、現在の児童数は変わっているのか。

**答** 計画策定時より増加しているが、地域の実情を踏まえ、公立・私立保育園のあり方の中で全体の定員数の見直しを行っていく。

# 一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、22人の議員が一般質問を行いました。  
 (\* 議員名の前についている番号は質問順、質問内容の掲載は大項目のみ)

(敬称略)

<b>①峯田 信一</b> 1 北陸新幹線及び地方鉄道の整備について 2 消防行政について 	<b>②吉田 琴一</b> 1 原子力事故を想定した防災対策と対応について 2 コミュニティバスすまいるの取り組み状況と新交通ネットワーク化の推進について	<b>③泉 和弥</b> 1 本市における震災がれき処理に対する取り組み、姿勢について 2 通学路の安全確保と人にやさしい道づくりについて
<b>④西本 恵一</b> 1 防災・減災対策としてのICT整備について 2 老朽危険空き家対策について 3 自転車安全対策について	<b>⑤後藤 裕幸</b> 1 水道水の安全性について 2 東郷・一乗谷方面へのバス交通について	<b>⑥堀川 秀樹</b> 1 名勝養浩館庭園について 2 西口再開発ビルについて 3 固定資産税について 4 介護保険におけるサービス利用について
<b>⑦田中 義乃</b> 1 福井市の観光振興について 2 福井市のごみ問題について 3 おいしいふくいの水について	<b>⑧今村 辰和</b> 1 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について 2 福井市の財政について 3 遊休地を活用した自然エネルギーによる発電について	<b>⑨西村 公子</b> 1 「社会保障と税の一体改革」について 2 公立保育園の民営化と子ども・子育て新システムの問題点について 3 小規模修繕業務登録制度について 4 教員多忙化の現状と改善策について
<b>⑩中村 綾菜</b> 1 若者の力を活かす政策等について	<b>⑪青木 幹雄</b> 1 福井市食育推進計画について 2 利用しやすく、親しみのある市役所について	<b>⑫村田 耕一</b> 1 観光行政のあり方と取り組みについて 2 魅力ある中心市街地への取り組みについて 3 原子力発電所事故への対応について 4 公共施設における再生可能エネルギーの活用について
<b>⑬玉村 正人</b> 1 視聴覚教育推進について	<b>⑭島川 由美子</b> 1 学校の防災対策について 2 火災発生時の消防体制について 3 学校における色覚に関する指導について	<b>⑮伊藤 洋一</b> 1 中小企業支援施策について
<b>⑯堀江 廣海</b> 1 福井市の観光について 2 社会基盤の維持管理について	<b>⑰片矢 修一</b> 1 防災行政について 	<b>⑱鈴木 正樹</b> 1 大飯原発再稼働問題について 2 福井市地域防災計画における原発防災等について 3 消防の広域化と職員増について 4 介護保険料の軽減策について 5 海岸線の清掃活動への補助について
<b>⑲下畑 健二</b> 1 公共施設更新問題について 2 通学路の安全点検について 3 福井市の雇用の現状と支援について 4 在宅介護の充実について	<b>⑳奥島 光晴</b> 1 学校に対する保護者の理不尽要求について 2 安居中学校の教育方法について 3 足羽川ダム計画の現状と展望について	<b>㉑藤田 諭</b> 1 有害鳥獣対策室について 2 自治会・公民館の役割、活用について 3 清水グリーンライン、ほやほや号の活用について
<b>㉒山口 清盛</b> 1 プラネタリウムと福井駅周辺（西口再開発ビル）の活性化について		

## 一般質問要旨

**問** 原子力事故を想定して、食物中の放射性物質の測定機器などを配備し、体内被ばくを防止できる対策を講じるべきではないか。

**答** 農林水産物等の出荷前の検査体制の強化等、放射線検査を今まで以上にきめ細かく実施することや、改正された食品衛生法上の放射性物質の基準値に対応する測定体制の構築、測定機器の配備等については、現在、国に強く要請している。

**問** 安定ヨウ素剤を各学校、公民館等に重複配備するとともに、迅速に飲める対策を整えるべきではないか。

**答** 今後の県の備蓄状況を踏まえ、重複配備を視野に入れて本市の備蓄配備計画を検討する。また、副作用やアレルギー対策として、学校や職場等における健康診断時のアレルギー検査実施の可能性についても調査を行いたい。

## 防災・減災対策

**問** 災害時における継続的な医療・介護サービスを確保するため、患者の医療情報を安全に共有する医療情報連携基盤の整備が必要ではないか。

**答** 現在、県ではITを活用し、基幹病院と地域の医療機関との診療情報の共有を目的とした「地域医療連携システム」の活用を検討しており、この医療情報ネットワークの整備により災害時にどのような活用ができるか県と協議していきたい。

## 水道水の安全性

**問** 水質汚染物質が流入した場合、安定供給を継続するためにどのような対策をとるのか。

**答** 河川水の水質異常が確認された場合は、ただちに河川水からの取水を停止し、原因を究明しながら、1日の配水量のうち約6割を占める地下水の取水能力を最大限に引き上げることにより、供給の継続が可能になると考えている。

## 西口再開発ビル

**問** 1階駐輪場について、再開発エリア外で整備する考えはないのか。

**答** 駐輪場は、現在、えきまえKOCANを暫定利用しているが、従来からJR福井駅南側では駐輪場不足が指摘されているため、西口再開発ビルへの導入を提案しており、利便性を考慮して1階に計画している。今後は、商業施設の具体化に合わせて空間をより有効に使えるように調整していきたい。

### 納税環境の向上

**問** 納税しやすしい環境を整えるため、市として特に工夫している取り組みは。

**答** 従来から口座振替の加入促進キャンペーンにより、便利な納税を推進していることに加え、平成22年度からコンビニ収納を導入するとともに、休日や夜間に納税窓口を定期的に開設している。また、6月11日からは納税コールセンターを設置し、期限内の納付を忘れていた方々に早期の納付を呼びかけ、滞納の未然防止を図っている。

### 再生可能エネルギー

**問** 学校における再生可能エネルギーの活用について、今後の方針は。

**答** 新設校に再生可能エネルギーである太陽光発電設備を設置するというこれまでの方針を継続するとともに、屋根や壁窓の断熱化等により、良好な教育環境を確保しつつ、省エネルギー化に努めていく。

### 体験型観光

**問** 体験型観光に、市としてどのように取り組んでいるのか。

**答** 一乗谷朝倉氏遺跡では、戦国時代の鎧や姫君の衣装をまとう着付け体験を行っており、今年度はお茶会や弓道体験などを企画している。越前海岸でも「体験・体感キャンペーン」を行う予定であり、現在体験メニューの掘り起こしを行っている。

### 地域防災計画の見直し

**問** 福井市地域防災計画の見直しの方向性は。

**答** 現在の地域防災計画は一般対策、震災対策、資料の3部構成となっているが、国・県の動向を踏まえ、本市の地域防災計画に津波災害対策編と

原子力災害対策編を加えた5部構成の計画とする予定である。

### 公共施設の老朽化

**問** 景気対策・防災対策のため、老朽化する公共施設の更新に地方債を活用し、集中的に行うことはどうか。

**答** 公共施設の更新に際しては、防災面はもとより、今後の少子高齢化や社会経済情勢にも配慮した施設配置を考える必要がある。地方債の活用については、将来の世代にも負担がかかることから慎重に検討していきたい。今後の公共施設のある方については、今年度中に施設管理基本方針を策定し、一定の方向性を示していく。

### 学校運営

**問** 保護者の理不尽要求に對して、教育委員会が前面に立ち、教員の防波堤の役割を担うべきではないか。

**答** 教員が苦情対応に時間をとられ、本来の業務に支障が出ることを避けるため、相談内容に応じて学校と保護者の話し合いに立ち会うことや、専門的な立場から学校にアドバイスを行うこと、場合によっては顧問弁護士に相談するなどの体制をとって解決に当たっている。

# 予算特別委員会

委員長報告から主な質疑等の要旨を紹介します。

### 委員の変更

10名の委員から辞任願が提出されたため、6月12日の本会議において新たに10名の委員の選任を行いました。

#### 【辞任】

- 吉田 琴一 宮崎 弥磨
- 谷口 健次 見谷 喜代三
- 堀川 秀樹 今村 辰和
- 下畑 健二 鈴木 正樹
- 村田 耕一 後藤 裕幸

#### 【選任】

- 西村 公子 西本 恵一
  - 峯田 信一 泉 和弥
  - 藤田 諭 片矢 修一
  - 玉村 正人 伊藤 洋一
  - 田中 義乃 中村 綾菜
- (敬称略)

### 審査結果

6月12日の本会議において、予算特別委員会に付託された各予算議案及び市政上の重要案件について審査するため、6月27日及び29日に委員会を開催しました。

審査の結果、付託された予算議案及び報告については、いずれも原案どおり可決、承認しました。(議案名は7〜8頁参照)

### 主な質疑

**問** 新たな収入確保への取り組み、企業のPRや企業活動を助長させる試みとして、広告事業を強力に推進するなどの、市の収入を上げる努力をすべきではないか。

**答** 経済情勢が不透明で税収が伸び悩む中、多くの行政需要に 대응していくためには、何にも増して収入を確保していく必要があるため、小さなものでも少しずつ、できることから早急に取り組んでいきたい。



◎アオッサ駐輪場

**問** アオッサの利便性向上のために西側駐輪場を拡大してはどうか。また、西側に設置している転倒防止用の柵を南側にも増設してはどうか。

**答** 西側駐輪場の駐車スペースの拡大は、避難設備やウィンドゥデイスプレイ等の障害となるため難しいが、南側の屋内駐輪場には4割程度の空きがあるので、利用してもらえよう誘導していきたい。また、南側の転倒防止用の柵は、安全性・利便性の確保のため設置する方向で管理組合と協議していく。

◎自治会

**問** 自治会長になり手がなく、年々厳しい状況になっていくが、自治会長へのサポート体制を充実させていく必要があるのではないかと。

**答** 行政から自治会への配布物を極力少なくすることで負担軽減を図るとともに、自治会長の業務マニュアルやガイドブックを作成している。今後とも自治会と行政が協働して地域を良くしていきたい。ようサポートしていきたい。

◎市発注の工事請負

**問** 県のように工事の請負率を90%近くまで引き上げてはどうか。

**答** 市が発注する建設工事の請負率は、最低制限価格の率の引き上げにより、平均で90%に近づいてきている。今後とも、国・県や他市町村の動向を見極めながら請負率の改善を図っていきたい。

◎介護サービスの質向上

**問** 接遇やサービス内容等について様々な苦情が出ているようだが、各事業所や職員に対する研修や質の向上策は。

**答** 福井市介護サービス事業者連絡会との共催で講演会や介護保険フォーラムを開催し、従事者の意欲の向上とスキルアップに努めている。

◎要望

利用者が利用しやすくなるよう、市としても積極的にサービスの質の向上を図ってほしい。

◎認知症に関する相談窓口

**問** 相談窓口が市民に十分には周知されていないのではないかと。

**答** 地域包括支援センターが相談窓口であるとして周知を図ってきたが、さらに

徹底していきたい。

◎就労弱者の支援

**問** 障がい者等の就労弱者に対するこれまでの取り組みの成果と今後の対応は。

**答** 就職支援セミナーの開催や就職情報の提供を重点的に行っているほか、障がい者を対象に企業実習を盛り込んだ就職支援セミナーの開催やフォローアップに努めている。今後も障がい者雇用に関する事業所の理解や認識が得られるよう啓発に努めていきたい。

◎オンデマンド交通

**問** 利用者の利便性を高め、運行コストを低くすることで注目されているが、今後どのように取り組んでいくのか。

**答** 予約の手間やわかりにくさを解消するため、電話番号がわかるものを配布したり、待合所に予約用電話機を設置するなどして、利便性の向上を図っている。今後も、地域コミュニティバス運行支援事業を活用して積極的にバスを利用したいという地域については、市として支援していきたい。

◎河川整備

**問** 雨が降ると三本木川から海に土砂が流入し堆積するため、海水浴場を開くには撤去しなければならぬ状況だが、市の対応は。

**答** 三本木川は県管理の河川であるため、県に対して現状を伝え、上流付近の護岸がない部分で、川底の深掘れを防ぐための河床ブロックの設置や流速を落とすための落差工、土砂流出を抑制するための砂防ダムの整備を要望していきたい。

◎公共下水道の整備促進

**問** 平成32年度の下水道普及率100%達成に向けて今後どのように取り組んでいくのか。

**答** 福井市汚水処理施設整備基本構想で公共下水道の整備区域に位置づけているが、下水道事業の認可区域外にある地区を、今後区域内に入れていく必要がある。

現在、公共下水道の区域拡大を予定している地区に公共下水道整備の意向確認を行っており、平成25年度に事業認可変更の手続きを行い、地元の合意を図りながら、平成26年度から順次整備に着手していきたい。

◎消防活動バイク

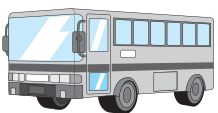
**問** 本市の消防力を強化するために、東日本大震災等でも有効に機能した消防活動バイクを導入してはどうか。

**答** あらゆる災害への対応を考えた場合、消防活動バイクが有効な場面もあるが、気象条件や隊員の資格や知識、技能の習得に加え、費用面で多くの課題があり、その他の消防力の維持、向上の観点からも慎重に考えていく必要がある。

◎視聴覚教育

**問** 今年度末の映像文化センター閉所に伴い、これまで視聴覚教材の選定や購入整備を担っていた教育メディア利用促進委員会を廃止することだが、今後どのように視聴覚教材の選定や購入整備を行うのか。

**答** ライブラリー機能を中央公民館に移管予定であり、そこに設置されている公民館運営審議会に意見をもらいながら、教材整備をしていく。



4日	議員全員協議会、本会議
7月2日	議会運営委員会
29日	予算特別委員会
28日	議会改革特別委員会
27日	予算特別委員会
22日	教育民生委員会、経済企業委員会
21日	総務委員会、建設委員会
20日	本会議
19日	本会議
18日	本会議
13日	議会運営委員会
6月12日	議会運営委員会、議員全員協議会、本会議

6月定例会

7日	全国競輪主催地議会議長会役員会、第10回定期総会(東京都)	○	
5日	北陸新幹線建設促進大会、北陸新幹線建設促進同盟会総会(東京都)	○	
6月4日	議会運営委員会	○	○
	議員全員協議会	○	○
31日	安全安心なまちづくり対策特別委員会	○	○
30日	西口再開発対策特別委員会	○	○
	議会改革特別委員会	○	○
29日	産業活性化対策特別委員会	○	○
28日	全国競輪主催地議会議長会近畿部会総会(大津市)	○	○
23日	〃 第88回定期総会(東京都)	○	
22日	全国市議会議長会第187回理事会(東京都)	○	
8日	議会運営委員会	○	○
5月1日	議会改革特別委員会	○	○
4月26日	北信越市議会議長会評議員会(金沢市) 第87回定期総会(金沢市)	○	○

議会日誌(4月～6月)

議長	出席
副議長	出席

議案等の審議結果			
議案番号	件名	審議	結果
第51号議案	平成24年度福井市一般会計補正予算	7月4日	原案可決
第52号議案	平成24年度福井市集落排水特別会計補正予算	〃	〃
第53号議案	福井市交通災害共済条例の一部改正について	〃	〃
第54号議案	福井市印鑑条例の一部改正について	〃	〃
第55号議案	福井市手数料徴収条例の一部改正について	〃	〃
第56号議案	福井市住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部改正について	〃	〃
第57号議案	福井市社会福祉施設設置条例の一部改正について	〃	〃
第58号議案	福井市聖苑条例の一部改正について	〃	〃
第59号議案	福井市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について	〃	〃
第60号議案	福井市農業委員会に関する条例の一部改正について	〃	〃
第61号議案	福井坂井地区広域市町村圏事務組合規約の変更について	〃	〃
第62号議案	福井県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	〃	〃
第63号議案	監査委員の選任について	6月12日	同意
第1号報告	専決処分の承認を求めることについて(福井市市税賦課徴収条例の一部改正)	7月4日	承認
第2号報告	専決処分の承認を求めることについて(福井市地域交流プラザの指定管理者の指定について)	〃	〃
第3号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度福井市一般会計補正予算)	〃	〃
第4号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度福井市老人保健特別会計補正予算)	〃	〃
第5号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度福井市介護保険特別会計補正予算)	〃	〃
第6号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度福井市簡易水道特別会計補正予算)	〃	〃
第7号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度福井市下水道事業会計補正予算)	〃	〃
第8号報告	専決処分の承認を求めることについて(平成24年度福井市国民健康保険特別会計補正予算)	〃	〃
第9号報告	平成23年度福井市一般会計継続費の繰越しに関する報告について	6月12日	受理
第10号報告	平成23年度福井市一般会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃
第11号報告	平成23年度福井市一般会計事故繰越しの繰越しに関する報告について	〃	〃
第12号報告	平成23年度福井市介護保険特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃

議案番号	件名	審議結果	
第13号報告	平成23年度福井市宅地造成特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	6月12日	受理
第14号報告	平成23年度福井市集落排水特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃
第15号報告	平成23年度福井市福井駅周辺整備特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃
第16号報告	平成23年度福井市福井駅周辺整備特別会計事故繰越しの繰越しに関する報告について	〃	〃
第17号報告	平成23年度福井市下水道事業会計継続費の繰越しに関する報告について	〃	〃
第18号報告	平成23年度福井市下水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃
第19号報告	平成23年度福井市ガス事業会計継続費の繰越しに関する報告について	〃	〃
第20号報告	平成23年度福井市ガス事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃
第21号報告	平成23年度福井市水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃
第22号報告	専決処分の報告について(市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴訟の和解について)	〃	〃
第23号報告	専決処分の報告について(市営住宅の使用料等の支払請求に係る訴えの提起について)	〃	〃
第24号報告	福井市土地開発公社の平成23年度決算に関する報告について	〃	〃
第25号報告	福井市土地開発公社の平成24年度予算に関する報告について	〃	〃
第26号報告	財団法人越廼振興会の平成23年度決算に関する報告について	〃	〃
第27号報告	財団法人越廼振興会の平成24年度事業計画等に関する報告について	〃	〃
第28号報告	財団法人福井市ふれあい公社の平成23年度決算に関する報告について	〃	〃
第29号報告	財団法人福井市ふれあい公社の平成24年度事業計画等に関する報告について	〃	〃
第30号報告	財団法人福井観光コンベンション協会の平成23年度決算に関する報告について	〃	〃
第31号報告	公益財団法人福井観光コンベンションビューローの平成24年度事業計画等に関する報告について	〃	〃
第32号報告	財団法人歴史のみえるまちづくり協会の平成23年度決算に関する報告について	〃	〃
第33号報告	公益財団法人歴史のみえるまちづくり協会の平成24年度事業計画等に関する報告について	〃	〃
第34号報告	財団法人福井市漁業振興会の平成23年度決算に関する報告について	〃	〃
第35号報告	財団法人福井市漁業振興会の平成24年度事業計画等に関する報告について	〃	〃
市会案第7号	農業・食料の安全対策と農業の発展を求める意見書について	7月4日	原案可決

(6月定例会) 請願・陳情等の審議結果			
請願・陳情番号	件名	審議結果	
請願第4号	公的年金の引下げに反対する意見書提出について	7月4日	継続審査
請願第7号	関西電力大飯原発3、4号機の再稼働に反対する意見書提出について	〃	不採択
請願第8号	消費税増税に反対する意見書提出について	〃	〃
陳情第4号	停止中原発の運転再開を拙速に進めず、早急に「脱原発プログラム」を策定するよう求める意見書提出について	〃	〃
陳情第8号	農業・食料の安全対策と農業の発展を求める意見書提出について	〃	採択

## 議会中継のチャンネルが変わります！

福井市議会では本会議、予算特別委員会の模様をふくチャンネルで生中継及び録画放映をしていますが、9月1日より、ふくチャンネルの放送チャンネルが092chから121chに変わります。合わせて、ハイビジョン画質での放送となります。9月定例会からは121chで、鮮明なハイビジョン画質での生中継、録画放映をご覧ください。

### 【ふくチャンネルの放送チャンネル切り替え】

092ch

平成24年9月1日～

121ch

KONNO-NO-MAE  
議会事務局  
議事調査課

お問い合わせ

傍聴できる会議

- 本会議
- 一般席 91
- 車イス用スペース 6
- 常任委員会
- 総務
- 建設
- 教育民生
- 経済企業
- 特別委員会
- 西口再開発対策
- 産業活性化対策
- 安全安心なまちづくり対策
- 議会改革
- 予算

傍聴してみませんか

次回は  
9月定例会です  
(日程が決まり次第ホームページで  
お知らせします)

請願・陳情等の  
提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局にお問い合わせください。